

## 【ロシア】憲法裁判所に関する法改正

海外立法情報課 大河原 健太郎

\* 2020年7月の憲法改正に伴い、憲法裁判所に関する規定を定めた憲法的法律が改正された。裁判官に関する要件が厳格化され、大統領の意向が反映されやすくなった。

### 1 憲法裁判所について

法治国家において、あらゆる行政行為や立法行為がその国の憲法に沿う形で行われることは必須の要件である。それらが憲法に違反しているかどうかを判断する公権的な行為は、違憲立法審査と呼ばれ、行政権や立法権を監視し、三権分立の原則を護る上では重要な機能である。ロシアにおける違憲立法審査は、一般的な裁判所ではなく憲法裁判所によって行われる。憲法裁判所は専ら違憲立法審査や国家当局同士の紛争解決等を担当する機関であり、憲法体系上最高位にある司法機関である。憲法裁判所の地位や権限等については、憲法的法律「ロシア連邦憲法裁判所について」<sup>1</sup>（以下「憲法裁判所法」）が定める。この法令はソ連崩壊後間もない1994年に制定されたものであり、憲法的法律というカテゴリに位置することが特徴の一つである。

憲法的法律とは、法体系上通常法律よりも上位に位置付けられた法令のカテゴリである。憲法的法律は複数制定されており、憲法裁判所のほか、レファレンダム、国章及び国旗、緊急事態宣言等の国家の根本に関わる制度を規定する。その重要性から、憲法的法律の制定や改正においては、通常法律よりも厳格な、特別多数の賛成が必要である<sup>2</sup>。

「憲法裁判所法」は全115か条から成る憲法的法律である。6つの部（Раздел）に分けられ、それぞれ「ロシア連邦の憲法裁判所の組織と裁判官の地位」（第1部）、「ロシア連邦の憲法裁判所における手続の一般規則」（第2部）、「特定のカテゴリの事件に関するロシア連邦の憲法裁判所における訴訟の特殊性」（第3部）、「重要な規定」（第4部）、「経過規定」（第5部）、「当憲法的法律の施行」（第6部）を定める。憲法裁判所の地位や権限は憲法的法律で定められているために、一般的な法律ではそれらを改めることはできず、憲法的法律による改正が必要になる。

### 2 ロシア憲法改正

ロシア連邦憲法は、2020年7月1日に行われた国民投票を経て改正され、同年7月4日に施行された。賛成票は約78%であった。改正憲法の内容は多岐にわたり、理念的な面で愛国主義、保守主義を大きく打ち出しているという特徴がある<sup>3</sup>。例えば子供の愛国心及び公民意識、祖国防衛のため戦死した者への追悼、並びに歴史観における団結等が条文として定められている。特に政権維持の性格は識者から指摘されており、全体的に大統領の権限や発言力が強化されて

\* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2021年1月8日である。

<sup>1</sup> Федеральный конституционный закон от 21.07.1994 N1-ФКЗ (ред. от 09.11.2020) "О Конституционном Суде Российской Федерации." <[http://www.consultant.ru/document/cons\\_doc\\_LAW\\_4172/](http://www.consultant.ru/document/cons_doc_LAW_4172/)>

<sup>2</sup> 森下敏男「邦訳：ロシア連邦『政府法』」『神戸法學雑誌』No.48, Vol.1, 1998, pp.75-98.

<sup>3</sup> 溝口修平「〔研究レポート〕2020年ロシア憲法改正について：権力継承、大統領権限、ナショナリズム」日本国際問題研究所、2020年9月14日。<<https://www.jiia.or.jp/column/post-7.html>>

いる<sup>4</sup>。憲法改正に伴い、いくつかの法令が新憲法の規定に沿う形で改正されている。そのうちの 하나가、上述の「憲法裁判所法」であった。この改正法である 2020 年 11 月 9 日付連邦憲法的法律第 5 号「憲法的法律『ロシア連邦憲法裁判所について』の改正について」<sup>5</sup>（以下「改正法」）は 2020 年 11 月 9 日に制定、公布及び施行された。

### 3 憲法的法律の改正

#### (1) 裁判官について

憲法裁判所における裁判官の基本的要件は、「憲法裁判所法」第 8 条が定める。従来の条文では、裁判官として任命できるのはロシア連邦市民であって、「40 歳以上であり、『非の打ちどころのない』評判の人物で、法務に関する高等教育を受け、15 年以上の実務経験を有する」者であるとされていた。これに加えて、「改正法」により、「外国の市民権（国籍）を有し、又は永住権を有する」者でないことが要件となった（改正法第 8 条）。また、裁判官は「ロシア連邦の領域外に位置する外国の銀行に口座を開設又は保有、若しくは現金貴重品を預け入れて」はならない（改正法第 11 条）。これにより、裁判官が外国の組織等と接点を有することを防ぐ狙いがある。また、裁判官は職務専念のため、教育、学術及びその他の創作的事業を除いて企業活動及び報酬を受ける業務を行ってはならない。

人数に関する要件も改正される。従来、憲法裁判所は 17 人の裁判官で構成されていたが、「裁判所長官及びその代理人を含めた 11 人」で構成されることが定められた（改正法第 12 条）。なお、欠員がある場合でも 8 人の裁判官をもって活動を遂行する権利が与えられている。

#### (2) 違憲立法審査の対象について

今回の改正で、成立前の法案に対しても違憲立法審査が行えるようになった。憲法裁判所は、「連邦議会下院の第三読会<sup>6</sup>における可決」前の法案及び「大統領によって署名される」前の法案に対して違憲立法審査を行う権限を与えられる。もし違憲とみなされれば、法案はそれ以上審議、採択、署名又は公布の過程を経ることはない（改正法第 110.6 条）。

#### (3) 大統領の権限について

上述の、討議段階にある法案への違憲立法審査は、大統領の要請によって行われる。即ち、大統領の意向で法案の審議を中断させることが容易になった。また、裁判官の任命は大統領の提案に基づいてなされる。裁判所長官の任命についても同様である（改正法第 9 条）。

#### 参考文献

- ・ Владислав Куликов, “Конституционный суд получит новые полномочия.” RG.RU website <<https://rg.ru/2020/11/10/konstitucionnyj-sud-poluchit-novye-polnomochiia.html>>

<sup>4</sup> 例えば、大統領の再選制限が事実上リセットされた。また、国防等の大臣の任命権が大統領に移され、首相の解任権等も新たに与えられている。

<sup>5</sup> Федеральный конституционный закон от 09.11.2020 N5-ФКЗ "О внесении изменений в Федеральный конституционный закон "О Конституционном Суде Российской Федерации." <<https://rg.ru/2020/11/11/ks-dok.html>>

<sup>6</sup> ロシアの立法府は、読会制を採用している。通常、発議を受けた法案は第一読会から第三読会での可決を経て連邦議会下院に採択され、上院によって承認された後に大統領の署名を受け、制定、公布される。